

# 京都教区時報

カトリック京都司教区  
広報委員会

京都市中京区  
河原町通三条上る

TEL 075-211-3025

FAX 075-211-3041

honbu@kyoto.catholic.jp

<https://www.kyoto-catholic.net/>

## 2026年 司教年頭書簡を受けて



©Vatican Media

### 第2回 唯一のお方の中に、わたしたちは一つ

教皇レオ十四世の紋章、モットーは聖アウグスティヌスの言葉が反映されています。

紋章は聖アウグスチノ修道会を思わせるもので、聖アウグスティヌスが自身の回心の体験を「あなたは、あなたの御言葉でわたしの心臓を貫きました」という言葉で表したことに因むものだと思います。またモットーの「唯一のお方（キリスト）の中に、わたしたちは一つ」も聖アウグスティヌスの詩編注解の言葉から引用されていて、この紋章とモットーはレオ十四世の司教時代のものである基本的に継承しているそうです。それには理由があるようです。

2023年7月、枢機卿に指名されたプレヴォスト大司教（教皇レオ十四世）は、バチカンのメディアのインタビューで、「わたしの司教モットーからも明らかのように、一致と交わりは、まさに聖アウグスチノ修道会のカリスマであると同時に、わたしの言動の基本でもあります。教会の一致を育てることは大変重要なことだと思っています。ご存じのとおり、交わりと参加、宣教はシノドスの3つのキーワードでもあります。こうした

ことから、アウグスチノ会士である私にとって、一致と交わりは本質的なことです。聖アウグスティヌスは、教会における一致と、それを生きる必要についていつも説いていました」と述べています。

分断と対立が深まる世界にあって、聖アウグスティヌスの教えと価値観に深く根ざしておられる教皇レオ十四世のバチカンから発信する平和と協調へのメッセージが今後期待されます。レオ十四世はローマ教皇着座以来、ミサの説教、あるいは講話などで話される中で、度々聖アウグスティヌスの言葉を引用されています。今、四旬節にあって祈りのヒントになるように思います。

聖アウグスティヌスの教えは古典に入るかもしれませんが、私たちがその言葉を聞き、実践することによって、その教えは新しい信仰生活の糧になると思います。

京都北部ブロック担当司祭  
レデンプツール会 三輪周平

大塚喜直司教年頭書簡  
「教皇レオ十四世 希望と一致の橋をかける牧者」



3  
2026



聖アウグスティヌス

## 2025年度 教区宣教司牧評議会 各ブロック・小教区報告の 司教全体総括

✦パウロ大塚喜直

2025年の京都教区における9つのブロックの宣教司牧計画の評価、ならびに各ブロックから提出された「一年のふり返し」「特に喜ばしかったこと」「十分に取組めなかった課題」を丁寧に読み合わせた上で、京都教区全体の現状と課題について分析を行いました。

各ブロック・小教区の皆さんが一年間にわたり祈りと奉仕を重ね、困難の中でも希望の芽を育ててくださったことに、心からの感謝を申し上げます。この分析は、単なる総括ではなく、京都教区全体が「どこに立ち、どこへ向かうのか」を見定めるための出発点です。主がこの一年の努力を豊かに祝福し、次の希望への道を導いてくださることを信じつつ、ここに全体の分析をまとめます。

■ 2025年度は、聖年「希望の巡礼者」を共通の軸として、①巡礼、②交流、③祈り、④多国籍信徒との交流が教区各地で展開され、「教会のつながりが可視化された一年」となりました。■ とりわけ巡礼を中心とした取り組み

は、教会が単なる「集まる場」ではなく、共に歩む共同体であることを多くの信徒が実感する機会となりました。

■ また、他教会との交流や外国籍信徒との交わりを通して、教会の多様性と豊かさを再発見できたことは、大きな恵みであったと言えます。

■ 一方で、この一年の歩みは、教区が直面している課題をより明確に浮かび上がらせることにもなりました。

(1) 教会活動を支える担い手の不足、担い手の固定化や高齢化が進み、限られた人に負担が集中している現状があります。

(2) 子どもや若者が一時的には参加しても、教会生活に継続的に関わるのが難しいという課題が依然として存在します。

(3) 宣教活動が年間行事の消化に追われ、本来目指すべき「福音を生き、分かち合う営み」との関係が見えにくくなっているという、宣教の方向性の不透明さも否めません。

■ しかし同時に、この一年の中には、次の教会像を示す重要な兆しも確かに現れています。

(1) 子どもや若者が主体的に関わり合う姿勢、外国籍信徒が奉仕の担い手として自然に受け入れられている場面、小グループで祈りや分かち合い

を深める中で生まれる信頼関係。これらは、「規模」や「人数」では測れない教会の生命力を示すものであり、今後の宣教司牧の方向性を示唆しています。

(2) これらを総合すると、京都教区に求められているのは、「教会を大きくすること」や「活動を増やすこと」そのものではありません。むしろ、信徒一人ひとりが互いに支え合い、共に祈り、共に学び、共に成長していく「担い合う教会」「育ち合う教会」への質的転換が必要であることが、今年度の歩みを通して明らかになりました。

(3) 聖年「希望の巡礼者」が私たちに示したのは、完成された教会像ではなく、道を歩み続ける教会の姿です。今後の京都教区の宣教司牧は、この気づきを一過性の成果に終わらせるのではなく、日常の教会生活の中に根づかせ、次世代へとつないでいくことが求められています。

2025年12月13日に行われました「カトリック京都司教区宣教司牧評議会・第26回会議」の詳細は、京都教区のHPに掲載しています。この司教の総括の全文は下記から読むこともできます。



## 祝 チェジュ教区司祭・助祭叙階式 新司祭1名、新助祭4名誕生



キム・ソクウ新司祭



グアク・ホギ  
新助祭



オ・ムンホ  
新助祭



キム・ボムジュン  
新助祭



イ・ジョンウ  
新助祭

京都教区とチェジュ教区は、2005年6月に姉妹教区の縁組をし、司祭・神学生・信徒間の交流を行っています。

1月17日④三位一体大聖堂において、チェジュ教区の司祭・助祭叙階式が行われました。叙階された5名の方々の上に、主の恵みが豊かにありますように。



写真はチェジュ教区の公式 YouTube より

## 春プロジェクト ご案内

今年も「春プロジェクト」を開催します！

「春プロジェクト」とは、京都カトリック青年センター主催で毎年春に行っているイベントです。新しい仲間を迎え、レクリエーションや分かち合い、ご飯作り、歌などさまざまなプログラムを通して交流を深め、仲間とともに信仰を育てていく…そんな青年同士のつながりをつくる企画です！

詳細は公式LINEやInstagramで後日お知らせしますので、ぜひこの機会に各種SNSをフォローしていただけると嬉しいです！

伏見教会 寺田英樹



昨年の春プロジェクト



青年センターあんでな

## 訃報

ポール・グリーン神父様（マリスト会）



1月23日、オーストラリアにて帰天。97歳。  
1953年司祭叙階。長年にわたり、京都教区、特に奈良での司牧に献身してくださいました。  
神父様の永遠の安息をお祈りください。





## お知らせ

## 司 教

## 大塚司教の予定

最新の情報は京都司教区のホームページにてご確認ください。



## 教 区

## 性虐待被害者のための祈りと償いの日 ミサ

日時・場所：3月6日(金) 10:30 河原町教会

司式：大塚喜直司教

## 丹波教会園部聖堂閉鎖感謝ミサ

日時・場所：4月5日(日) 15:00 園部聖堂

司式：大塚喜直司教

## 小学生侍者合宿

日時：3月30日(日)～4月1日(火)

場所：西院教会（最終日は河原町教会にて  
聖香油ミサで奉仕）

対象：新4年生、新5年生、新6年生

申込・問合せ：信仰教育委員会

メール shinko\_kyouiku@kyoto.catholic.jp

Fax 075-223-3371

■教区時報5月号の原稿締切日3月23日(日)

## 司祭・司牧者人事異動のお知らせ

青少年委員会 担当司祭（1月1日付）

京都カトリック青年センター

ソ・ウォンハ師 小立花 忠師

中学生会

菅原友明師 ソ・ウォンハ師

M.ブルース師 出水 洋師

イ・ウォンギョ師

中高校生広島巡礼

出水 洋師 ソ・ウォンハ師

イ・ウォンギョ師 M.G. ホルヘ師

高校生会

小立花 忠師 ホセ・アントニオ C.師

G.ランディ師 M.G. ホルヘ師

アジア体験学習

G.ランディ師 ホセ・アントニオ C.師

菅原友明師

皆さまのまわりに点訳版「京都教区時報」が必要な方がおられないでしょうか。点訳版「京都教区時報」をご希望の方がおられましたら、「点訳ネット・レジナ」笠松幸彦さんまでお申込みください。無料でお送りします。  
Tel・Fax/072-722-0271

## 大阪高松教会管区

## 望洋庵

講座案内

3月8日(日) 10:45

信徒のためのキリスト教講座

3月12日(土) 19:30

聖書入門講座（夕食 18:30）

3月15日(日) 16:00

大学生と青年のためのキリスト教講座

3月22日(日) 10:30 キリスト入門講座

Facebook や Instagram もご覧ください。



## 諸 団 体

## 京都カトリック混声合唱団

3月8日(日) 14:00 聖歌練習

3月28日(土) 17:30 練習後ミサ奉仕

場 所：河原町教会聖堂 団員募集中

問合せ：075-951-4283 則武 隆

## コーロ・チェレステ（女声コーラス）

練 習：3月12日(土) 10:00

3月26日(土) 10:00

場 所：河原町教会2階楽廊 新会員募集中

問合せ：駒井和子 075-561-5971

## 聴覚障がい者の会・京都グループ

手話ミサ表現学習会（聖書と典礼）

日 時：3月17日(日) 13:00～15:00

場 所：河原町教会地下ヴィリオンホール

問合せ：鎌田 修 090-1967-5636

kamadaosamu@gmail.com

## 心のともしび

ラジオ番組案内（全国34局で放送）

3月主テーマ「道」

KBS京都 (日)～(金) 朝5:55

(土) 朝5:15

ラジオ関西 (日)～(金) 朝5:00

(土) 朝6:05

毎日放送 (日)～(金) 朝5:45

(土) 朝4:55



## カトリック京都働く人の家

読書会・遠藤周作「イエスの生涯」

日 時：3月8日(日) 九条教会9時ミサ後

場 所：九条教会内働く人の家

対象者：どなたでも

問合せ：瀧野正三郎 090-8207-1831

